

東北農政局では、国民の生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を、未来に継承していくことを使命として、国民の「食」を将来にわたり支えていくために、生産や消費の現場により近い機関として、現場主義に根ざして生産者の活力を引き出すとともに、食の安全・安心の確保に努めるなど、生産から消費まで、東北地域の実情に合った幅広い視野をもった政策を講じております。

幅広い業務内容

- 各種農政施策の実施
- 食の安全・安心の確保
- 食料自給率の向上
- 農業生産・経営の支援
- 農産物・食品の輸出促進
- 農業者の育成と農山漁村の振興
- 環境に配慮した農地・農業用水等の整備
- 統計調査・分析 などなど…



Message from Staff

これまでどんな業務を担当してきましたか？

私は採用されて2年目になります。採用1年目は、総務課で採用や職員の人事等に関する業務を行っていました。人事の業務は職員を支えるという点が魅力的だと感じています。2年目である現在は、企画調整室において、基本法・基本計画見直しに関する意見交換会や白書説明会の開催、東北の情勢をまとめた「めぐる事情」の作成、農林水産省が展開している国民運動「ニッポンフードシフト(NFS)」等に関する業務を行っています。国民の皆さんの生活に直結する仕事ができるという点が企画調整室の1番の魅力であり、また、企画調整室の業務は多岐にわたっているため、農林水産省の施策について広く知ることができ、自分の学びにもつながっていると感じています。これまで担当してきた中で1番面白いと感じた業務は、NFSの業務で行ったYoutube動画(BUZZ MAFF)の撮影です。農林水産省の取組をどのように国民の皆さんに発信するか内容を考えたり、1日ばかりで撮影をしたりと大変なこともありましたが、公務員として働いていく中でもなかなか経験することができないような仕事をさせていただきました。農政局で働くためには農業に関する知識が必要だと思われる方もいるかもしれませんが、決してそんなことはありません。私も、大学では教育を学んでいて周囲に農業をしている人もいませんでした。そんな私でも、素敵な上司や同僚等に支えられながら毎日充実した日々を送ることができています。



(一般職行政区分 採用) 仕事も職場の雰囲気もととても魅力的な職場です。ぜひ、1度話を聞きに来てみてください！！

この仕事にはどんな人が合っていますか？

私は、生産振興課に所属し、農林水産省の重要な政策である「みどりの食料システム戦略」という政策に携わっています。この政策は、将来にわたって食料の安定供給を図るために、生産から消費までの流れの中で、環境にやさしく持続可能な食料システムを構築していこうというものです。長い目で見て環境にやさしいというだけでなく、短期間で起こるような情勢に対しても対応できる可能性が高い点が魅力の1つです。主な業務は、環境にやさしい農業やその推進に取り組もうとしている農業者や県・市町村の計画に対して補助金を交付することや、まだ世間に浸透していない「みどりの食料システム戦略」について、工夫を凝らしつつ推進を拡大していくことです。デスクワークだけでなく、出張で東北各地に赴き、現場の農家さんから現状を聞くことや、県の担当者さんと、同じ目標を持って取り組んでいくには何をすべきか直接意見交換をすることで、より良い仕組みになっていくというところに面白さを感じています。職場の雰囲気は、わからないことをわからないと言えるさっぱりとした空気感で、何より自分がやりたいと思ったことを受け入れ、より良いものにしてもらうような知識を分けてくれる上司や先輩方に囲まれているため、楽しく成長できています。国の仕事なので細かい部分で指摘を受けることは多々ありますが、小さなことに気付ける集中力と、色々な方とコミュニケーションをたくさんとる仕事だということ意識して取り組めば、良い国家公務員になれるのではないかと考えています。東北そして、日本の農業に熱い想いのある方、ぜひ一緒に働きませんか！！



環境にやさしい農業で作られた食材を使った芋煮会の一コマ
(一般職農学区分 採用)

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！

お問い合わせ先
〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目3-1 (仙台合同庁舎A棟7F)
東北農政局総務部総務課人事第1係
TEL 022-263-1111 内線4037・4213
022-263-0565 (直通)
ホームページ <http://www.maff.go.jp/tohoku/>

▼東北農政局採用案内



▼BUZZMAFF (ばずまふ)

